

<b>B002</b> <b>入門</b> (オンライン聴講あり)	<b>はじめての特許調査 (I)</b> ～特許情報検索での公報の読み方～ 企業活動と特許情報・特許調査における情報の見方
講師	井手 功人 (日本パテントデータサービス(株) 知財研修部課長)
日程・場所	東京会場 → オンライン配信 (受講者端末)
	7月12日(水)、12月7日(木)
	東京会場 ※オンライン配信はございません。
	5月24日(水)、11月15日(水)、2024年3月13日(水)
	大阪会場 ※オンライン配信はございません。
	6月22日(木)、10月19日(木)
時間	1日間 (10:00～16:00) // 昼休憩 11:45～12:45
アクセス	<a href="https://www.jpds.co.jp/company/access.html">https://www.jpds.co.jp/company/access.html</a>
定員	東京会場：24名、大阪会場：12名 オンライン：30名 (先着順申し込み)
受講料	本会場：16,000円(税込17,600円)、オンライン：13,000円(税込14,300円)
対象	研究・開発部門の技術者、特許調査初心者 ※特許基礎知識を有する方
<b>内容</b>	
これから特許調査を覚えようという方、特許調査を始めてみたが独学でなかなかうまく上達しないとお悩みの方、研究開発部門に在籍しているが独自に特許調査を行う必要がある方向けに、特許調査のイロハを学ぶ講座です。本講座では、企業活動における特許情報の関わりから特許情報検索で必要となる公報の読み方(研究開発者向けの速読のポイントもあります)、特許調査の種類とそのタイミングなどを詳しく解説します。	
<b>プログラム</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 企業活動における特許調査のタイミング</li> <li>2. 特許調査の種類と目的</li> <li>3. 特許公報の種類</li> <li>4. 特許公報の構成と情報の見方</li> <li>5. 請求項の読み方</li> <li>6. 請求項と明細書の記載形式・表現形式</li> <li>7. 特許公報の速読判断 ～簡単な速読判断の実習～</li> <li>8. 特許分類の構成、技術テーマに則した分類</li> <li>9. 調査目的に応じた見方(概要)</li> </ol>	

## 【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

本会場： URL: <https://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

オンライン： URL: [https://www.jpds.co.jp/online\\_seminar/application.html](https://www.jpds.co.jp/online_seminar/application.html)

## 【備考】

- ・ 本講座は、基本的な特許権に関する知識を有する方もしくは「特許入門～「特許」って何？～」講座をすでに受講されていることを前提としております。(※)
- ・ はじめて特許調査担当に就かれる方には、「特許調査の第一歩」、「はじめての特許調査(Ⅱ)」との連続受講をお勧めいたします。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

## 【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。ただし、オンライン聴講の場合は継続研修の認定対象外となります。